

平成4年度 学校評価計画

那覇小学校

1 学校評価の目的

- (1) 学校が、自らの教育活動その他の学校運営について、目指すべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図ること。
- (2) 学校が、自己評価及び保護者など学校関係者等による評価の実施とその結果の公表・説明により、適切に説明責任を果たすとともに、保護者、地域住民等から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めること。

2 学校評価の意義

- (1) 学校教育の客観的な実態把握が可能となる。
- (2) 学校の教育活動及び学校運営上の課題が明確になる。
- (3) 教職員の意識の向上、組織体としての機能向上が図れる。
- (4) 家庭や地域との連携・協力体制が図れ、保護者や地域住民の学校への関心が高まる。

3 学校評価の定義

- (1) 自己評価
校長のリーダーシップの下で、当該学校の全教職員が参加し、設定した目標や具体的計画等に照らして、その達成状況の把握や取り組みの適切さを検証し、評価を行う。
- (2) 学校関係者評価
保護者、学校評議員、地域住民、接続する学校の教職員その他の学校関係者などの外部評価者より構成された委員会等が、当該学校の教育活動の観察等を通じて、自己評価結果を検証し評価を行う。
- (3) 外部アンケート（評価参考資料）
自己評価を行う上で、目標等の設定・達成状況の把握や取組の大切さを検証する資料とするため、児童生徒、保護者、地域住民を対象に、アンケートの実施や懇談会の開催により、授業の理解度や学校に関する意見・要望等を把握する児童、保護者、地域住民を対象に、アンケートの実施ために行う。
児童、保護者、地域住民に対するアンケートは、外部評価と捉えてきたが、これらは、学校の自己評価のために必要な情報収集の一環と捉える。

4 学校評価のあり方

- (1) 教育活動や学校運営の達成を判断する具体的で分かりやすい基準を設け、その基準に基づいて学校全体が協同で行う。
- (2) 学校の全体像をつかむ総合的な評価を行うとともに、学校の課題とする評価の対象を重点化して、改善点が明確にできるよう、必要な部分の評価を充実させて行う。
- (3) 教職員以外による評価を導入し、より客観的な評価を行う。
- (4) 学校の自己評価の内容・方法等について、その結果を含め、児童生徒・保護者地域の人々等に公表する。

5 評価計画

*計画－実行－評価（P D C A）のシステムを確立し、継続的な教育改善システムの確立をめざす。

名称・評価者	内 容	実施時期	担 当
1 学校評価 (全職員)	○教育活動全般について、全職員が4段階評定で評価する。 (教育計画と整合)	1 2月	教 頭
2 行事評価 (全職員)	○各行事の反省や改善策について、記述式の反省用紙を配布する。	適 時	各担当
3 学力向上推進 評価 (全職員) (全児童)	○「学力向上推進プロジェクト」 「ふくぎじんぶなープラン」 と整合させた学級経営の項目 について4段階評定で評価する ○児童の学習生活の様子について (学推アンケート全学年実施)	毎学期末 1 2月	教頭集計 担任集計 教頭集約
4 学力検査 (4・6年)	○全国学力学習状況調査 ○標準学力検査 結果を学習指導に生かす	5月	6年・教頭 4年・教頭
5 学校評価 (全保護者)	○教育活動全般について、保護者が4段階評定で評価する。	1 2月下旬	教 頭
6 児童評価 (全児童)	○全児童が学校や学級の雰囲気、授業等について、4段階評定で評価する。	1 2月下旬	教 頭
7 行事評価 (全職員)	○各行事の感想や意見・要望等について、アンケートをとる。	適 時	教 務

6 評価の方法

(1) 評価対象者

- ① 自己評価（教職員評価）
- ② 教職員以外による評価（外部アンケート）
 - 保護者
 - 児童（1年生～6年生）
- ③ 学校関係者評価（学校評議員）

(2) 評価実施時期

- ① 教職員による評価・・・・・・・・・・・・ 7月・1 2月
- ② 保護者・児童（外部アンケート）・・・・ 1 2月
- ③ 学校関係者評価・・・・・・・・・・・・ 2月

7 実施計画

計画
P

教職員による評価

- ・自己評価についての基本的な考え方を共通理解する。
- ・年度の教育活動その他の学校運営の状況についての評価計画を立てる。

教職員以外による評価

- ・外部に向けて、教職員以外による評価について広報活動を行う。



評価実施の準備

- ・実態調査に必要な資料収集
- ・評価項目の検討、調査票の作成



実施
D

評価の実施

- ・教職員による評価（7月・12月）
- ・教職員以外による評価（12月）
- ・学校関係者評価（2月）



評価
C

評価の整理

- ・評価結果を分析・考察する。
- ・成果・課題を明確にする。
- ・評価結果の公表・説明



改善
A

対応策の検討

- ・評価得点の低い項目（課題）の改善案を検討委員会で話し合う
- ・検討・決定したことを共通理解する。



次年度の教育計画に反映させ、具体的に作成する。

8 評価結果のまとめ

- (1) 教職員による評価の集計、分析、考察・・・・・・・・・・教頭
- (2) 教職員以外（保護者・児童）の集計・・・・・・・・・・学級担任外
- (3) 〃 〃 〃 の分析、考察・・・・・・・・・・教頭・教務
- (4) 学校関係者評価の意見集約、検討・・・・・・・・・・校長・教頭・教務

9 評価結果の公表

学校だより等を活用し公表する。

10 学校評価アンケート結果

令和3年度 学校評価(自己評価)評価項目：教職員

※4段階で評価する。4…十分に達成 3…概ね達成 2…努力を要する 1…かなり努力を要する

※該当する箇所に○印を付ける。

1 教育課程の編成と実施に関する評価

項目	番号	評価項目	(捉え方) 評価の視点	評 定			
				4	3	2	1
I 学校経営	1	個々の職員が教育目標を理解し、その具現化に努めている。	(個)週案、職員会議、学級経営案	79%	21%	0%	0%
	2	教育課程を「計画・実施・評価・改善」のもとに改善を図っている。	(全)教育計画、週案、授業実践	79%	21%	0%	0%
	3	研修活動を行い、職員の資質向上に努めている。	(全)校内研修	79%	21%	0%	0%
	4	那覇中グループ小中一貫教育の目標「知・徳・体バランスよく成長し、学校・地域に誇りをもつ児童・生徒を育む」の実践に取り組んでいる。	(全)小中一貫教育	37%	58%	5%	0%
	改善策や意見等						
II 学年・学級経営	5	気づき、考え、表現し、自ら学ぶ児童の育成に努めている。	(全)教育計画、週案、授業実践	63%	37%	0%	0%
	6	心豊かで、思いやりのある児童の育成に努めている。	(全)教育計画、週案、授業実践	68%	32%	0%	0%
	7	健康でたくましく、安全に行動できる児童の育成に努めている。	(全)教育計画、週案、授業実践	74%	26%	0%	0%
	8	夢に向かってがんばる児童の育成に努めている。	(全)教育計画、週案、授業実践	63%	32%	5%	0%
	改善策や意見等						
III 学習指導	9	本校の教育目標を具体化し学年・学級経営案の「計画・実施・評価・改善」が行われている。	(個)学年経営・教科経営	47%	47%	5%	0%
	10	学習の構え。なはっ子スタイルの定着を図っている。	(全)学年経営	53%	47%	0%	0%
	11	「さん」つけ呼名で、ていねいな言葉遣いに努めている。	(個)学級経営・掲示教育	63%	37%	0%	0%
	12	生徒指導の三機能を活かした学級経営の充実に努めている。	(個)学級経営	58%	37%	5%	0%
	改善策や意見等						
IV 道徳・特活	13	児童が自ら考え、取り組むような手立てを計画的に行い、学習指導の工夫に努めている。	(個)日頃の授業実践、週案	50%	50%	0%	0%
	14	学習目標に即した教材や教具、資料の工夫、準備をしている。	(個)日頃の授業実践、週案、教材備品の活用	50%	50%	0%	0%
	15	学習状況を把握し、個に応じた指導を行うための評価の工夫・改善に努めている。	(全)観点別評価の判断基準、評定の判断基準	39%	56%	6%	0%
	16	知識・技能を実生活の様々な場面に活用する能力や表現する能力の育成に努めている。	(個)日頃の授業実践、週案、教材備品の活用	39%	61%	0%	0%
	17	「めあて」「まとめ」「ふりかえり」を確実に行うよう努めている。	(個)日頃の授業実践、週案	61%	33%	6%	0%
	18	自分の考えを深めたり広げたりするための話し合い活動に努めている。	個: 日頃の授業実践、週案	33%	56%	11%	0%
改善策や意見等	日常的に、「主体的・対話的で深い学び」ができる授業づくりをめざし、児童の資質・能力を高める工夫を行う。						
V 生徒指導	19	「特別の教科 道徳」を内容項目チェックシートを活用し計画的に道徳指導を行っている。	(個)日頃の授業実践	20%	67%	13%	0%
	20	全教育活動の中でたえず道徳的判断力の育成に努めている。	(個)日頃の授業実践・地域素材の教材化・学級指導	53%	47%	0%	0%
	21	児童会活動やクラブ活動では、異学年集団の育成の視点でかかわっている。	(全)クラブ活動	33%	50%	17%	0%
	22	児童主体の話し合い活動(集会活動・係活動を含む)の充実に努めている。	(個)学年経営・学級活動	38%	56%	6%	0%
	23	学級活動では学級に必要な係をつくり、自発的・自治的な活動が展開されている。	(個)学年経営・学級活動	33%	67%	0%	0%
改善策や意見等	「特別な教科道徳」を、内容項目チェックシートを活用し計画的に指導する。新型コロナウイルス感染防止の対策を十分に行いながら、児童会活動やクラブ活動を実施していく。						
VI 進路指導	24	毎月の生活目標の達成を図るために、毎月初めの指導と日常での状況を確認しながら目標達成に努めている。	(個)学級経営	42%	47%	11%	0%
	25	不登校やいじめ等に対する児童への支援を行っている。	(全)不登校児への対応・ケース会議の開催・職員間の連携	58%	42%	0%	0%
	26	児童の声に耳を傾け、一人一人の状況を把握し、積極的な日常的な教育相談を心がけている。	(個)日常の教育相談活動、支援記録簿の記録状況	68%	32%	0%	0%
	27	学校全体の指導体制が確立し、全職員共通理解のもと指導ができています。	(全)生徒指導体制	58%	42%	0%	0%
改善策や意見等	登校しぶりや不登校児童への早期対応を図り、関係機関との連携を深めながら、登校復帰を目指す。日常的な教育相談のできる環境づくりに努める。						
VII 進路指導	28	キャリア教育の目標が具体的で明確に示され、発達段階に応じた指導が行われている。	(全)進路指導計画、学年経営案	39%	50%	6%	6%
	29	学年の発達段階に応じて計画的、系統的に全教育活動を通して指導している。	(個)日頃の教育実践、週案	39%	50%	6%	6%
	改善策や意見等	キャリアパスポートに計画的に取り組み、系統的なキャリア教育の推進を図る。					

項目	番号	評価項目	(捉え方) 評価の視点	評 定			
				4	3	2	1
Ⅶ 健康 安全 給食 指導	30	安全点検は確実に実施し、その対策を適切に行っている。	(全)安全点検・校内営繕	80%	13%	7%	0%
	31	学校危機管理マニュアルにもとづいた日常における安全対策(登下校の安全・避難訓練)が行われている。	(全)避難訓練・安全点検、危機管理マニュアルの活用	80%	20%	0%	0%
	32	食育の目標を意識し、日常的な食育の指導を行っている。	(個)給食指導・学校生活アンケート	53%	40%	7%	0%
	☆	新型コロナウイルス感染防止対策における指導(検温・消毒・手洗い・うがい・マスク着用等)を行っている。	(個)学年経営・学級活動	93%	7%	0%	0%
	改善策や意見等	日常的な危機管理を通して、緊急時に冷静な対応ができるよう準備を整える。日常的な感染症対策を実施し、児童の健康安全を確保する。					
Ⅷ 特別 支援 教育	33	特別支援教育計画が作成され、全職員の共通理解のもとに実践されている。	(全)教育計画、日頃の教育実践	71%	29%	0%	0%
	34	発達障がいやLD児童等の実態を把握し、個別支援を実施している。	(個)個別支援教育、日頃の教育実践	71%	29%	0%	0%
	35	支援を要する児童への共通理解が図られ、学年・学級との積極的な交流学习ができています。	(個)校内特別支援委員会、日頃の教育実践	79%	14%	7%	0%
	改善策や意見等	支援を要する児童への対応について、全職員での共通理解を確実にし、困り感のある児童への適切な対応ができるよう学校全体で取り組む。					
Ⅸ 組織 運営	36	校務分掌に基づき、責任をもって遂行している。	(全)運営組織・校務分掌計画	73%	27%	0%	0%
	37	教育活動、校務処理について、校長・教頭・各主任に助言を求めることができる。	(個)校内研修・運営委員会・職員会議	73%	27%	0%	0%
	38	組織運営、各係間の連絡調整はうまく図られている。	(全)各部会、職員会議	73%	27%	0%	0%
	39	職員会議は、効率よく運営されている。	(全)運営委員会・職員会議	80%	20%	0%	0%
	改善点や意見等						
Ⅹ 学力 向上	40	学推の取り組み内容及び計画は適切である。	(全)学力推進計画	64%	36%	0%	0%
	41	わかる授業の構築に向けICTの活用等、授業改善に取り組んでいる。	(個)日頃の教育実践	64%	36%	0%	0%
	42	学習状況等が把握できる掲示物の工夫に努めている	(個)学年経営・学級指導日頃の教育実践	36%	50%	14%	0%
	43	授業とリンクした家庭学習や宿題に取り組ませている。	(個)学校経営・学級指導日頃の教育実践	71%	29%	0%	0%
	44	読書を奨励し、年間読書冊数達成に向け取り組んでいる。	(個)学校経営・学級指導日頃の教育実践	64%	36%	0%	0%
	45	児童一人一人の基礎学力向上をめざした学習指導等に取り組んでいる。	授業実践	50%	50%	0%	0%
	改善点や意見等	各種調査を通して、児童の課題をはっきりさせ、指導方法の改善を図りながら、学力向上を図る。					
Ⅺ 家庭 ・ 地域 との 連携	46	保護者・地域へ情報を発信し、開かれた学校づくりをめざしている。	(全)学校便り(学年・学級・保健・図書など)・ホームページ	47%	53%	0%	0%
	47	保護者・地域住民から寄せられた意見や要望に対しては誠意を持って対応している。	(全)学校の対応・説明責任	60%	40%	0%	0%
	48	PTA活動を通して、学校教育への理解と協力が得られるように努めている。	(個)PTA行事	33%	60%	7%	0%
	49	学習参観日の日程や内容は適切である。	(個)授業参観				
	改善点や意見等	新型コロナウイルス感染防止のため実施できなかった授業参観等を、感染症対策を十分に施した上で実施しながら、保護者と連携し、教育活動への理解を得よう努める。					
Ⅻ 環境 整備	50	全体の清掃分担計画は適切で校内美化に努めている。	(全)全体計画・清掃活動	67%	27%	0%	7%
	51	栽培活動が計画的に推進され、環境美化に努めている。	(全)環境美化・教材園の活用	87%	13%	0%	0%
	52	施設・設備が学校教育に有効活用されている。	(全)地域連携ホール等	73%	27%	0%	0%
	改善点や意見等						

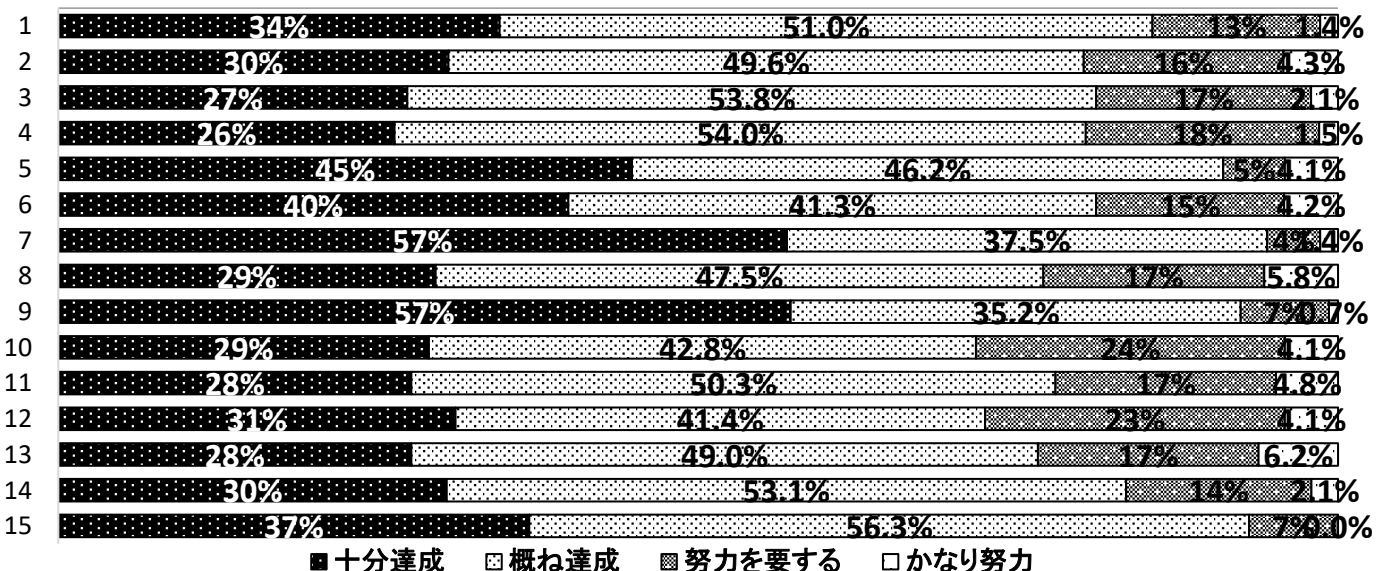
令和3年度 学校教育活動に関する保護者アンケート

那覇小学校 163世帯回答 令和4年1月実施

4:十分達成している, 3:概ね達成している, 2:努力を要する, 1:かなり努力を要する

		設 問	4	3	2	1
学校運営	1	学校は経営方針や教育活動等を保護者・地域の方々にわかりやすく伝えている。(学校だより・ホームページ 等)	34.5%	51.0%	13.1%	1.4%
	2	学校は授業の工夫や個別指導等、児童の学力を高める取り組みを行っている。	30.5%	49.6%	15.6%	4.3%
	3	学校は、児童が進んで自分の考えを広げたり、互いを認め合ったりする場面をつくり、主体性を育もうとしている。	27.3%	53.8%	16.8%	2.1%
	4	学校は不登校やいじめ等に対する児童への指導を適切に行っている。	26.3%	54.0%	18.2%	1.5%
	5	学校は児童の安全や健康に配慮して教育を行っている。(新型コロナウイルス感染防止対策を含む)	44.8%	46.2%	4.8%	4.1%
	6	学校は体験活動や道徳・学校行事・生徒指導等を工夫しながら、豊かな心を育む活動に取り組んでいる。	39.9%	41.3%	14.7%	4.2%
	7	学校は校舎内外をきれいに清掃し、草花を育てるなど、環境を整えている。	56.9%	37.5%	4.2%	1.4%
	8	学校は児童の心の健康や人間関係等について気軽に相談できる。	29.5%	47.5%	17.3%	5.8%
児童	9	お子さん(なはっ子)は、楽しく学校生活を送っている。	57.2%	35.2%	6.9%	0.7%
	10	お子さん(なはっ子)は、進んであいさつができる。	29.0%	42.8%	24.1%	4.1%
	11	お子さん(なはっ子)の「学習習慣の確立(家庭学習・学習用具の準備・学ぶ姿勢)」は充実している。	27.6%	50.3%	17.2%	4.8%
	12	お子さん(なはっ子)は、よく読書をしている。	31.0%	41.4%	23.4%	4.1%
	13	お子さん(なはっ子)は、生活リズムが整っている。(早寝・早おき・朝ごはん等)	27.6%	49.0%	17.2%	6.2%
地域連携 保護者	14	家庭において、お子さんに望ましい生活習慣(早寝・早起き・朝ごはん)が身につくよう努めている。	30.3%	53.1%	14.5%	2.1%
	15	家庭において、お子さんと学校生活についてよく話し合っている。	36.8%	56.3%	6.9%	0.0%
	16	保護者として、学校行事(授業参観、保護者会)や、PTA活動に、よく参加している。				
	17	保護者として、お子さんと一緒に地域行事に、よく参加している。				

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

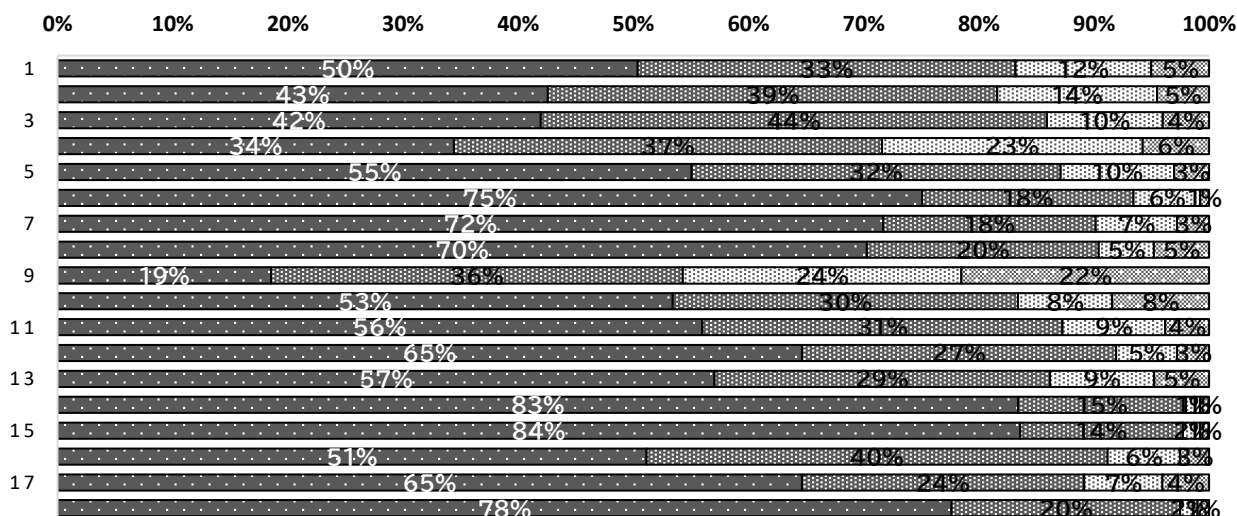


令和3年度 児童アンケート集計

学校まとめ

4 : とてもそう思う 3 : そう思う 2 : あまりそう思わない 1 : まったくそう思わない

		4	3	2	1
1	おうちのかたに、学校であったことについて、話していますか。	50%	33%	12%	5%
2	生活リズム[早ね・早おき・朝ごはんなど]を、まもっていますか。	43%	39%	14%	5%
3	なはっ子スタイル(学習用具の準備, ベル席, くつ・スリッパをそろえる, しずかにろうかをあるく)を、まもっていますか。	42%	44%	10%	4%
4	授業中に、自分で考えたり、発表したりしていますか。	34%	37%	23%	6%
5	授業の中で、自分の考えを深めたり広げたりするために、ペアやグループで話し合い活動をしていますか	55%	32%	10%	3%
6	授業では、「めあて」「まとめ」「ふりかえり」を行っていますか。	75%	18%	6%	1%
7	読書は好きですか。	72%	18%	7%	3%
8	学校に来るのは、楽しいですか。	70%	20%	5%	5%
9	友だちを「さん」づけで呼んだり、ていねいな言葉をつかって、話したりしていますか。	19%	36%	24%	22%
10	自分には、よいところがあると思いますか。	53%	30%	8%	8%
11	先生や友だちは、あなたのよいところをほめてくれますか。	56%	31%	9%	4%
12	学校でけがや事故がないように、安全に気をつけて、すごしていますか。	65%	27%	5%	3%
13	いじめなどで、困っている時や、いじめられている人を見たときに、先生やまわりの人に相談することができますか。	57%	29%	9%	5%
14	地震や・火事があったとき、どうしたらいいか知っていますか。	83%	15%	1%	1%
15	不審者にあつたとき、どうしたらいいか知っていますか。	84%	14%	2%	1%
16	自分の将来に役立てるために、学習や係の活動ががんばっていますか。	51%	40%	6%	3%
17	体験活動や行事には楽しく参加していますか。	65%	24%	7%	4%
18	新型コロナウイルスにかからないように、マスク、手洗い、うがいなどをきちんとしていますか	78%	20%	2%	1%



令和3年度 第2回 沖縄県児童生徒質問紙調査 集計結果

ア 当てはまる イ どちらかといえば当てはまる ウ どちらかといえば当てはまらない エ 当てはまらない

那覇小学校

質問内容	4年				5年				6年				合計			
	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ
1 自分には、よいところがあると思いますか。	26	23	14	9	35	23	6	8	18	43	4	10	36%	41%	11%	12%
2 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。	25	29	9	2	49	14	5	4	24	36	4	11	46%	37%	8%	8%
3 学校に行くのは楽しいと思いますか。	42	19	3	1	47	16	6	3	38	17	2	18	60%	25%	5%	10%
4 ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。	50	14	1	0	54	11	5	2	42	13	4	16	69%	18%	5%	8%
5 学校のきまり[規則]を守っていますか。	29	26	5	5	35	32	3	1	14	45	10	6	37%	49%	9%	6%
6 人が困っているときは、進んで助けていますか。	27	32	3	3	36	29	6	1	12	49	9	5	35%	52%	8%	4%
7 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	61	3	1	0	66	5	1	0	49	7	1	18	83%	7%	1%	8%
8 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。	26	17	14	8	24	21	18	9	8	34	22	11	27%	34%	25%	13%
9 これまでの授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。	40	20	5	0	21	39	9	3	11	42	15	7	34%	48%	14%	5%
10 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。	37	21	7	0	34	28	6	4	18	37	12	8	42%	41%	12%	6%
11 勉強で努力することは大切だと思いますか。	59	4	2	0	54	16	1	1	44	17	1	13	74%	17%	2%	7%
12 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。	23	33	5	4	52	12	7	1	34	21	2	18	51%	31%	7%	11%
13 学級みんなで話し合っただけで決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがありますか。	37	19	6	3	44	17	5	5	28	30	4	13	52%	31%	7%	10%
14 あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会[学級活動]で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか。	22	40	3	0	41	24	4	3	24	41	5	5	41%	50%	6%	4%

11 学校評価アンケート結果総括

令和3年度は、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染防止による臨時休業や分散登校、その対策等により、当初計画していた学習計画や学校行事等の変更を余儀なくされた。

本校においても児童、職員の健康を第一に考え、日々の検温、マスク着用、手洗い、換気、机の間隔を空けるなど、あらゆる感染対策を実施した。また、時程を変更し分散清掃を実施するなど密をさける取り組みを行った。

学習内容については、地域の感染状況に応じて実施可能な内容の精選を図りながら授業づくりを行い、当該学年の学習内容について概ね取り組むことができた。

感染状況等により、運動会等の学校行事や授業参観等が従来通りでは実施できず、児童の頑張りを十分に保護者へ伝えることができなかった。

■各アンケートからの課題

	評価項目	達成率	改善策
職員	19 教科「道徳」の計画的な実施	87%	「特別な教科道徳」を、内容項目チェックシートを活用し計画的に指導する。
	21 児童会活動・クラブ活動の実施	83%	児童の主体性を大事にした活動を取り入れる。
	29 児童の発達段階に応じた系統的なキャリア教育	89%	日頃の学習活動において、キャリア教育の観点に立って指導する。
	49 計画的な授業参観の実施		コロナ感染状況により、実施することができなかった。次年度は実施方法の工夫を検討する。
保護者	2 児童の学力を高める取り組み	80%	授業参観を実施することができず、児童の学習の様子を保護者へ十分に伝えることができず、参観の実施や学力向上の取り組みを伝える工夫を行う。
	3 児童の主体性の育成	81%	
	4 不登校やいじめ等に対する児童への適切な対応	80%	不登校やいじめ対応に関する研修会を実施し、児童に寄り添ったより細やかな対応を進め、保護者との連携を密に行う。
	6 豊かな心を育む活動に取り組む	81%	コロナ対策をしながら、次年度は時程を変更するなど、活動が活発になるよう工夫していく。
	8 児童の心の健康や人間関係等についての相談体制	77%	担任から保護者への連絡を密にすることや、スクールカウンセラーへの相談事業についての周知を行う。
	10 児童のあいさつ	72%	学校内でのあいさつは、徐々に改善してきていることから、更に、家庭や地域でのあいさつについての取り組みについても検討する。
	11 学習習慣の確立	78%	家庭学習旬間の取組内容の検討や、家庭学習の内容や量の検討を行い、児童が意欲的に学習に取り組むような工夫を行う。
	12 読書活動	72%	
13 生活リズム	77%	生活リズム（早寝・早起き等）について、家庭との連携を図る。	